ＥＡ９２２ＡＨ－１７　バス･洗濯槽除菌洗浄剤

風呂釜(追い焚きを含む)には湯あか･脂肪分(人のあか)･
髪の毛･石鹸かす･ヌメリ･細菌(レジオネラ菌･大腸菌O-157など)が
付着し、悪臭や健康上の問題及び燃費の上昇の原因となっています。
また、全自動洗濯機を使用していると、洗濯槽の裏側などに石鹸かすや
溶け残った洗剤がこびりつき、黒カビが発生して、衣類を汚すことが
あります。
当商品は、これらの付着物を酸素の力で除菌、除臭、洗浄し、
風呂釜、洗濯槽を清潔にします。

○ 弱アルカリ性粉末 (白色)

＜特長＞

1. 酸素の泡で汚れを効果的に除去し、悪臭を取り除きます。
2. 酸素系だから安心してご使用いただけます。
3. 除菌効果があり、風呂釜や洗濯槽を内部から清潔にします。
4. お風呂の沸き上がりが早くなり、燃費の節約になります。
5. 簡単に風呂釜、洗濯槽の洗浄が出来ます。
6. 洗濯槽は、ステンレス槽、プラスチック槽のどちらでも使用できます。
7. 強制循環釜(穴が1つのタイプ)にもご使用できます。

＜注意事項＞

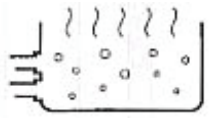
1. 飲用不可食べ物ではありませんので、口の中に入れないで下さい。
2. 追い焚きにより湯面が熱くなりますので、火傷などに注意して下さい。
3. 洗浄中は換気をして下さい。
4. 浴槽には本品と接触して変色するものがあります。目立たない部分に少量つけて変色しないことを確認してから使用して下さい。
5. 古い風呂釜などでは、湯あかが破損部分に付着して水漏れが一時的に止まっている場合があります。洗浄によりその湯あかが取れ水漏れが発生することがありますので注意して下さい。
6. **24時間風呂などで微生物(バイオ)浄化装置がついているシステムをご使用の場合は、浄化装置を取り外した後、洗浄して下さい。洗浄の前に必ずお持ちの24時間風呂の取扱説明書をご確認して下さい。**
7. 風呂釜付給湯器にはには1ヶ月に1度の定期的使用をお勧めします。
   また、24時間風呂の場合には、夏は10日1回、冬は20日に1回の定期的使用をお勧めします。

＜使用方法＞

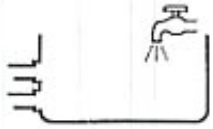
(家庭用循環式バスの例)

1. 循環口の上端より約5cm程度上の位置までお湯が入っていることを確かめ、湯止めカバー(循環口についているフタ)がはずせる場合は、循環をよくするためにはずしてから、当商品を全量投入し、よくかき混ぜて下さい(水からでもご使用いただけます)

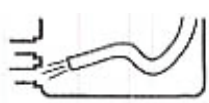
2. 浴槽内のお湯がまだ温かい場合(25℃以上)は10～15分間、水からの場合は30～40分間沸かして下さい。湯面が熱くなりますので、湯温が下がってから排水して下さい。



3. 終了後、洗浄液を排水してから再度浴槽に水を入れて、もう一度3～5分間追い焚きをして湯温が下がってから排水して下さい。



4. 排水後は浴槽や釜内部をよく水洗いして下さい。水道のホースを穴に入れ勢いよく水を出して、風呂釜内部に残っている汚れを流しだして下さい。



*一穴式の浴槽でも同様に使用できます。ﾌｨﾙﾀｰがある場合には、ﾌｨﾙﾀｰを外してから使用して下さい。

(洗濯槽の例)

1．排水ホースをたおし、高水位まで給水します。
●漂白作用がありますので、洗濯物は入れないで下さい。
●水温は約40℃が最適です(50℃以上のお湯は、入れないで下さい。故障の原因になります)

*風呂の残り湯をご使用になると便利です。

2．当商品を入れ、2～3分運転し、スイッチを切ります。
●当商品は、500g入れます。
●当商品を十分混ぜる為に2～3分運転します。

3．水を追加します。
●上部の汚れを取る為、水を排水ホースから流れ出るまで追加します。
●二槽式の場合は、この時ホースを上げて下さい。

4．そのまま、2～5時間放置します。
●当商品を汚れに十分浸透させる為に2～5時間程度水を入れたままにします。
放置時間は汚れにより調節して下さい(長時間<10時間以上>
クリーナーを入れたままにしないで下さい。故障の原因になります)

5．2～5時間放置後、そのままの状態で高水位で「標準コース」サイクル運転して終了です。
●汚れが完全に落ちない場合はさらに、標準コースを1～2サイクル運転して下さい。
*この時クリーニングボール(くず取りネット)のご使用をお勧めします。出てきたカスが容易にキャッチできます。
○洗濯槽をすすぐ為の運転です。洗剤及び衣類は入れないで下さい。

ご使用の目安

洗濯機の使用頻度や洗濯物の内容により異なりますが
○粉石鹸…1～2ヵ月に1回程度
○合成洗剤…2～3ヵ月に1回程度